

開館四十周年
記念特別企画展

薬師寺縁起

2022

9/17(土)

10/30(日)

鑑真和上と下野薬師寺

天下三戒壇でつながる信仰の場



【開館時間】 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
【休館日】 月曜日(祝日を除く)、9月20日(火)、10月11日(火)
【観覧料】 一般 1,250(1,030)円、高・大生 620(510)円、中学生以下 無料
※()内は20名以上の団体割引料金、またはM割引料金
※会期中は駐車場の混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関でお越しください。

【右】 国宝 薬師如来立像 奈良時代(8世紀) 唐招提寺(奈良県奈良市) 画像提供:奈良国立博物館
【左】 鑑真和上像 室町時代(14世紀) 東大寺(奈良県奈良市) 画像提供:奈良国立博物館
【国宝】 観世音寺寶財帳 上巻(部分) 延喜5年(905) 東京藝術大学
【栃木県指定】 誕生釈迦仏立像 飛鳥~奈良時代(7~8世紀) 龍興寺(栃木県下野市) / 下野薬師寺跡出土瓦 飛鳥時代(7世紀) 下野市教育委員会 / 【青森】 下野薬師寺縁起(部分) 江戸時代(17~18世紀) 下野薬師寺(栃木県下野市) / 【瓦文様】 下野薬師寺跡出土瓦

Tochigi Prefectural Museum
栃木県立博物館
宇都宮市睦町 2-2 TEL:028-634-1311(代)



東大寺大仏殿前で行われた授戒
東征伝絵巻 巻五(部分) 永仁6年(1298) 唐招提寺 画像提供：奈良国立博物館



下野薬師寺から飛来した伝説のある像
薬師如来像 建治4年(1278)
薬師寺(福島県南会津町)

開館四十周年記念特別企画展

鑑真和上と下野薬師寺

天下三戒壇でつながる信仰の場

下野薬師寺は、古代下野の仏教文化を象徴する名刹です。創建は飛鳥時代にさかのぼり、大宝律令の選定者の一人である下毛野古麻呂を生んだ豪族下毛野氏の勢力下に成立したと考えられます。

奈良時代には日本屈指の大寺院との位置づけから、唐僧鑑真による授戒作法を執り行う戒壇が東国で唯一設置され、東大寺(奈良県奈良市)、観世音寺(福岡県太宰府市)と並び、天下三戒壇と称されました。以後、東北・関東地方十か国の授戒と信仰の中心寺院となり隆盛を誇りました。

平安時代に一時衰退しましたが、鎌倉時代に慈猛が戒律と真言密教を柱として再興を果たしています。南北朝時代には足利尊氏によって安国寺に改称され、以後六百年以上にわたって安国寺として存続しましたが、平成二十九年(二〇一七)に寺名を下野薬師寺に復古しました。

下野薬師寺には、鑑真の高弟で「持戒第一弟子」とされた道忠をはじめ、道鏡や行信といった日本屈指の高僧が下向したほか、同寺から輩出された人物として、日光開山の勝道、金沢北条氏の菩提寺である称名寺(神奈川県横浜市の開山に招かれた審海が知られています。

当館が開館して四十周年という節目の年にあたり、天下三戒壇の一翼を担った下野薬師寺について再評価することで、栃木県の豊かな歴史と文化を再認識していただければ幸いです。



下野薬師寺中興の祖
慈猛上人像 江戸時代(19世紀)
下野薬師寺(栃木県下野市)



下野薬師寺で慈猛から教を受けた
審海上人像 一山一寧賛
鎌倉時代(14世紀)
称名寺(神奈川県横浜市の
神奈川県立金沢文庫保管)



精緻な色彩が残る
舍利容器 伝鑑真和上請来 鎌倉～室町時代(13～14世紀)
輪王寺(栃木県日光市)



日本へ戒律を伝えた偉大な高僧
鑑真和上坐像(御身代わり) 平成25年(2013)
唐招提寺(奈良県奈良市)
撮影：飛鳥園



下野薬師寺の慶願が東大寺に宛てた上申書
下野薬師寺僧慶願解(東大寺文書) 寛治6年(1092)
東大寺(奈良県奈良市)



審海が慈猛に教を伝授された証明書
慈猛授審海許可灌頂印信紹文(金沢文庫文書)
建長6年(1254)
称名寺(神奈川県横浜市の
神奈川県立金沢文庫保管)

関連行事

- 記念講演会 要予約・定員150名(講堂) ※聴講には当日の特別企画展観覧券が必要です。
「鑑真和上と戒律の伝来」
9月17日(土) 13:30～15:30
日本学士院会員 武田科学振興財団 杏雨書屋館長 東野治之氏
- 連続講演会 要予約・定員150名(講堂) ※聴講には当日の特別企画展観覧券が必要です。
「下野薬師寺にまつわる歴史と美術①」
9月18日(日) 13:00～16:20
東京大学名誉教授 佐藤信氏(日本古代史)/元国士館大学教授 須田勉氏(考古学)
「下野薬師寺にまつわる歴史と美術②」
10月9日(日) 13:00～15:30
早稲田大学教授 川瀬由照氏(日本彫刻史)/鎌倉国宝館長 山本勉氏(日本彫刻史)
「下野薬師寺にまつわる歴史と美術③」
10月22日(土) 13:00～16:20
日光観音寺住職 千田孝明氏(日本仏教文化史)/日本女子大学名誉教授 永村眞氏(日本中世史)
- 担当学芸員による「とっておき見どころ解説」 要予約・定員150名(講堂)
9月25日(日)・10月15日(土)・10月16日(日) 13:30～15:00
- ワークショップ 要予約・定員20名(1Fロビー) ※有料(200円)
「古代瓦の3Dぬり絵」
9月23日(金) 13:30～14:00

アクセス

- JR宇都宮駅(西口)から(関東バス)
◇⑬番乗り場 37「桜通り経由鶴田駅」または「西川田駅」行きで「中央公園博物館前(●)」下車 中央公園内を徒歩約8分
◇⑩番乗り場 43「長坂経由新鹿沼」行きで「文星芸術大学附属中高(●)」下車、南へ徒歩約8分
- 東武宇都宮駅から(関東バス)
関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗車

お問合せ/お申込み先

栃木県立博物館 教育広報課 ☎028-634-1312
栃木県立博物館ホームページ
<http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/>

